

# 高木陽春×小樽 TAKAGI HIHARU OTARU Photo Exhibition

## 続・みち／ヒカリ

眼には見えない何かにみちびかれ、再び向かったのはとある岬でした。そこに在ったものは一体何だったのだろうか。これは私が歩いた小樽の記録であり、現在も古い過去も、未だ見ぬ未来も存在しているようなそんな異空世界が写っているように感じられます。

高木陽春

小樽に導かれたその先に  
2026年 1.24 (土) — 3.22 (日)



ご好評につき、  
再展示  
開催決定！

立木義浩 (写真家)

彼が小樽全体を眺めて統一していこうと言う求心力ではなく、足を棒にしながら撮り続けた遠心力に脱帽です。

観覧料 一般 700(560)円/高校生・市内高齢者350(280)円  
中学生以下無料 ( ) 内は20名以上の団体料金  
※2階企画展示室、3階一原有徳記念ホールも併せてご覧いただけます。

会場 市立小樽美術館・1階中村善策記念ホール

休館日 毎週月曜日(ただし2/23を除く)、  
2/12・24・25

開館時間 9:30-17:00 (入館は16:30)

主催：市立小樽美術館

協賛：市立小樽美術館協会



市立小樽美術館  
otaru city museum of art